

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第1区分  
 【発行日】令和7年2月21日(2025.2.21)

【国際公開番号】WO2024/019115  
 【出願番号】特願2024-535129(P2024-535129)

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/13(2010.01)  
 H 0 1 M 10/0562(2010.01)  
 H 0 1 M 4/58(2010.01)  
 H 0 1 M 10/052(2010.01)  
 H 0 1 M 4/136(2010.01)  
 H 0 1 M 10/0566(2010.01)  
 H 0 1 M 4/62(2006.01)

10

【F I】

H 0 1 M 4/13  
 H 0 1 M 10/0562  
 H 0 1 M 4/58  
 H 0 1 M 10/052  
 H 0 1 M 4/136  
 H 0 1 M 10/0566  
 H 0 1 M 4/62 Z

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月10日(2024.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

正極活物質(A)と、固体電解質(B)と、バインダー(C)とを含有する、正極活物質層であって、

前記バインダー(C)は、フッ化ビニリデン共重合体を含有し、

前記フッ化ビニリデン共重合体は、フッ化ビニリデンとヘキサフルオロプロピレンとの共重合体、またはフッ化ビニリデンとクロロトリフルオロエチレンとの共重合体であって、

前記フッ化ビニリデン共重合体の全構成単位を100.0質量%とした場合、フッ化ビニリデンに由来する前記構成単位を83.0質量%以上97.0質量%以下含み、

40

前記フッ化ビニリデン共重合体の固有粘度が1.5 dL/g以上である、正極活物質層。

【請求項2】

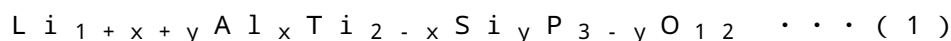
前記フッ化ビニリデン共重合体の固有粘度が2.4 dL/g以下である、請求項1に記載の正極活物質層。

【請求項3】

前記固体電解質(B)が酸化物系固体電解質である、請求項1または2に記載の正極活物質層。

【請求項4】

前記固体電解質(B)が、下記式(1)：



50

(式(1)中、 $x$ および $y$ は、 $0 \leq x \leq 1$ 、 $0 \leq y \leq 1$ を満たす。)

で表される材料を含む、請求項3に記載の正極活物質層。

【請求項5】

前記正極活物質(A)が、リン酸金属リチウムを含有し、

前記リン酸金属リチウムが、 $\text{LiFePO}_4$ 、 $\text{LiMnPO}_4$ 、 $\text{LiCoPO}_4$ 、および $\text{LiNiPO}_4$ からなる群より選択される、請求項1または2に記載の正極活物質層。

【請求項6】

集電体と、請求項1または2に記載の正極活物質層を備える電極。

【請求項7】

請求項6に記載の電極を備える半固体電池または全固体電池。

10

20

30

40

50